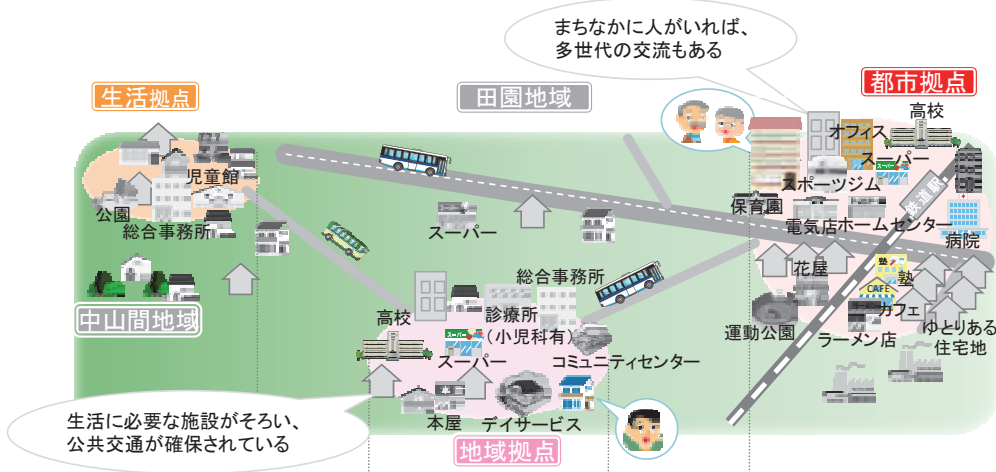


都市拠点・地域拠点の場合

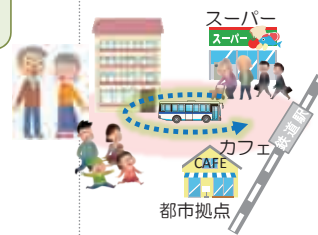
将来



<都市拠点>

安全・安心に移動できる道路や便利な公共交通があり、住宅地の近くに食料品店など日常生活に必要なお店がある。人が集まりにぎやかで、便利に暮らせる。

A 子育てを終えた老夫婦



まちなかの道路が広がり車がすれ違いもできて移動しやすくなったし、日常生活の買い物は便利だし、駅前に引っ越してよかった！

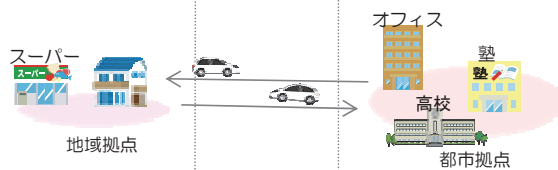
B 市内への居住を考える若い夫婦



<地域拠点>

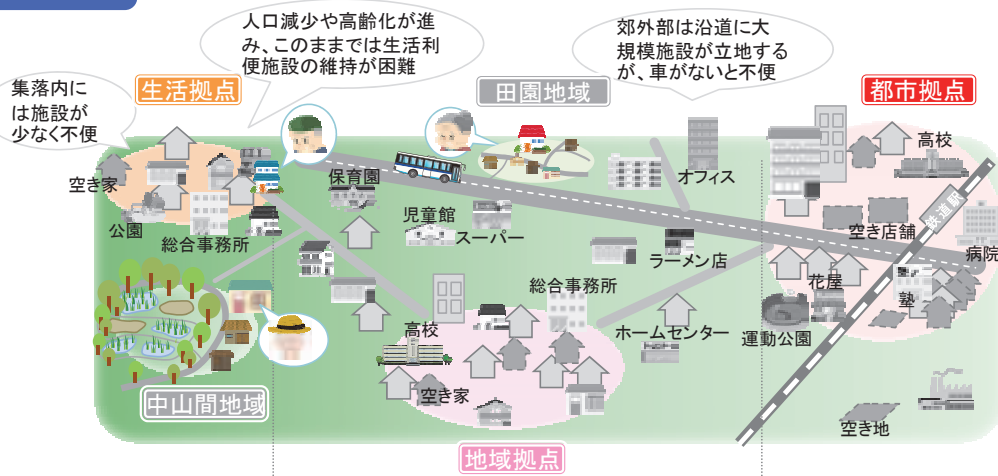
まちなかで用事が済み、子どもの送り迎えや買い物もしやすい。空き時間に休むこともできるし、時間を有効に活用できる！

C 受験生の子を持つ家庭の父親



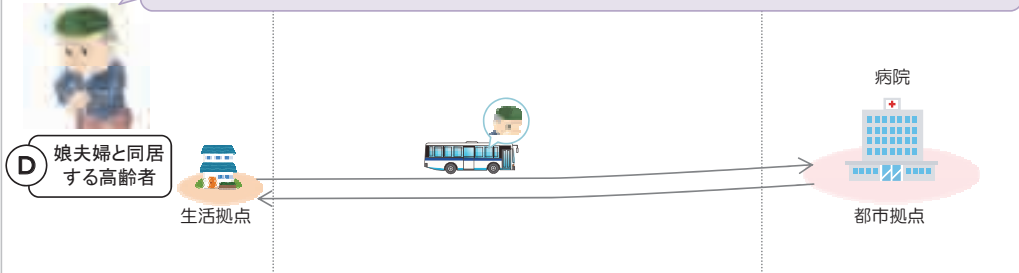
現状

まちのすがた



<生活拠点>

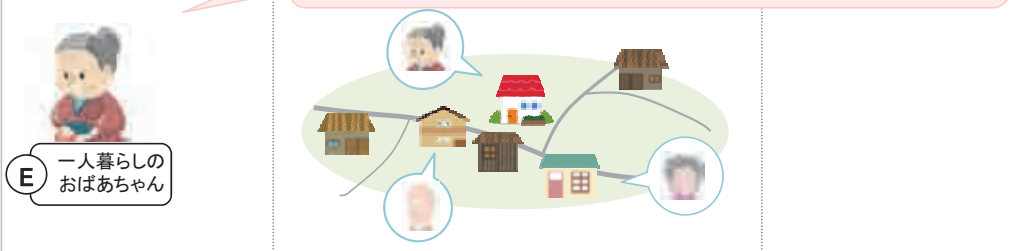
以前は近くに医者がいたけれど、人が減って出て行ってしまった。今では市街地の病院までいかななくてはならないが、路線バスだと不便で1日がかかりだし、車が手放せない。将来が不安だ...



住民の声

<田園地域の集落>

若者が減って活気がなくなってきた。祭りなどの住民同士の共同活動も減った。集落に新しく住んでくれる人はいないかな... 高齢化も進んでいて、助け合うにも限界がある...



<中山間地域の集落>

棚田はこの地域を代表する景観で、全国に自慢できる。でも、耕作放棄地が増えてきているし、この先維持し続けられるか不安だ... 高齢化も進んでいて、町場に引っ越す人もいる。今はお互い助け合いながら暮らしているが、いつまでこの生活が続けられるか不安だ。

